

栃木県 日中友好協会 会報誌

知己

第5号

発行：栃木県日中友好協会青年部
河内郡上三川町大字
うきが丘12-6
0285-52-1588

栃木県青年友好代表団 浙江省を訪問(9/19~9/24)



令和7年9月19日から24日にかけて、栃木県日中友好協会の滝沢正幸理事長を団長とする「栃木県青年友好代表団」が、浙江省人民対外友好協会の招きで中国・浙江省を訪問した。代表団は日本から6名の青少年、中国からは留学中の栃木県出身者5名で、湖州市、杭州市、紹興市の各地を巡り、文化体験や大学交流を通じて現地との親睦を深めた。

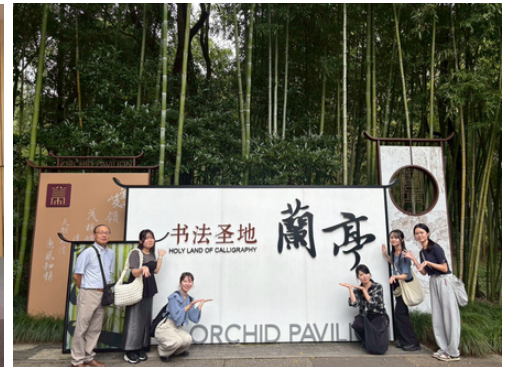
初日は現地で活動している留学生組と日本から到着した学生組が上海で合流、代表団が正式に出発。2日目には湖州市南潯古鎮にて小蓮荘の曲径回廊を散策し、中国三大私家蔵書楼の一つである嘉業蔵書楼の書香に耳を傾けた。また伝統的な筆づくりや、蚕博物館での見学・蚕ブローチ作りを行ったほか、三道茶(地元の伝統茶文化)を体験した。夜には湖州市主催の歓迎会が開かれ、団員2名の誕生日祝いと結婚祝いが行われ、温かな雰囲気にもまれた。歓迎会後は太湖の夜景を楽しんだ。

3日目は湖州師範学院日本語学科の学生と交流し、中国茶道を体験伝統的な中国茶の技法を学んだ。午後からは杭州へ移動し、夜は浙江省人民対外友好協会と福井県代表団との合同歓迎会に参加した。4日目は、杭州観光と新技術体験の日。西湖遊覧、河坊街や天目里の散策を楽しんだ後、VR技術による「フランス周遊」「エジプト・ファラオの旅」を体験し、浙江省の最先端技術展示を見学。夜は钱江新城の夜景を鑑賞した。

5日目には、杭州の之江文化センター無形文化遺産館やロボット研究基地を見学。午後は紹興に移動し、王羲之ゆかりの蘭亭を訪れ、書道経験者である数名の団員が現地で揮毫を披露した。その後、魯迅故里を見学し、中国文学への理解を深めた。

最終日の6日目には、紹興酒博物館と紹興酒発祥の地を訪問し、伝統的な酒造文化に触れた後、日本組と留学組がバスで別れを告げ、充実した交流の幕を閉じた。

5泊6日の今回の訪問を通じて、栃木県と浙江省の青年たちは、歴史・文化・技術の多方面で深い交流を行い、相互理解と友好の絆を一層強めた。今後も両地域の交流と協力の発展が期待される。



協会活動報告

とちぎグローバルセミナー2025 (2025/7/19)



宇都宮市を拠点に活躍する二胡奏者・宮郷暁東先生（黒龍江省チチハル市出身）をお招きし、演奏会を開催しました。東洋のバイオリンとも呼ばれる二胡の美しい音色が会場に響き渡り、多くの方がその魅力に癒されました！

「こどもといっしょの夏祭り」に出展 (7/26)



地域の夏祭りに出展し、中国文化を多くの方々に知っていただくためにエッグタルトの販売や中国茶の試飲コーナーを設けました。また、例年通り中国人留学生に浴衣の着付けを行い、日本の夏を体験していただきました！

第2回栃木県日中卓球交流会 (9/13)



9月13日、第2回「栃木県日中卓球交流会」を開催しました。日中両国の参加者が集い、個人戦・団体戦で白熱した試合を繰り広げながら、卓球を通じて親睦を深めました。



多くの方にご参加いただき、会場は終始、笑顔と声援に包まれた和やかな雰囲気。試合後には表彰式や記念撮影も行われ、参加者同士が健闘を称え合いながら楽しいひとときを過ごしました。

コラム◎日本と中国を繋ぐ架け橋に

2024年度 友好関係交流員として浙江省へ派遣されました加藤が、今回のコラムを担当いたします。早いもので、昨年の派遣から一年が経ちました。現在は、酒巻青年部長が浙江大學に留学されています。私が浙江大學で出会った日本人留学生たちは、今、日本に戻ってそれぞれの道を歩んでいます。社会人として仕事に打ち込む人もいれば、学生としてさらなる学びを続ける人もいます。どの人も大きな夢を抱き、挑戦する気持ちを持った輝く若者たちでした。学生生活を終えた今も、皆それぞれの場所で努力を続けています。私自身も、留学を通して培った経験を大切にしながら、今後も中国と日本を結ぶ架け橋の一端を担えたらと思っています。会報やさまざまな活動を通して、次の世代へとバトンを渡し、両国の交流がより深まり続けることを願ってやみません。

青年委員会の歩み (青年委員会の活動報告)

栃木県青年友好訪問団 (9/19~9/24)



9月19日~24日、浙江省（湖州・杭州・紹興）を訪問しました。古鎮での文化体験や大学生との交流、西湖散策やAI展示見学、紹興酒の飲み比べなどを通して、中国の伝統と現代の魅力を体感しました！

スピーチコンテスト栃木県大会 今年も開催予定

栃木県日中友好協会は、毎年恒例の「中国語スピーチコンテスト栃木県大会」を今年も開催します。本大会は、中国語学習の普及と質の向上、そして日中両国民の相互理解と友情の深化を目的としています。開催日は2025年10月25日（土）9時30分から13時まで、とちぎ国際交流センター（宇都宮市本町）にて行われます。高校生、大学生、一般の部があり、優秀者は全日本大会への推薦を受けることができます。

栃木県日中友好協会事務局 連絡先

FAX : 0285-52-1588

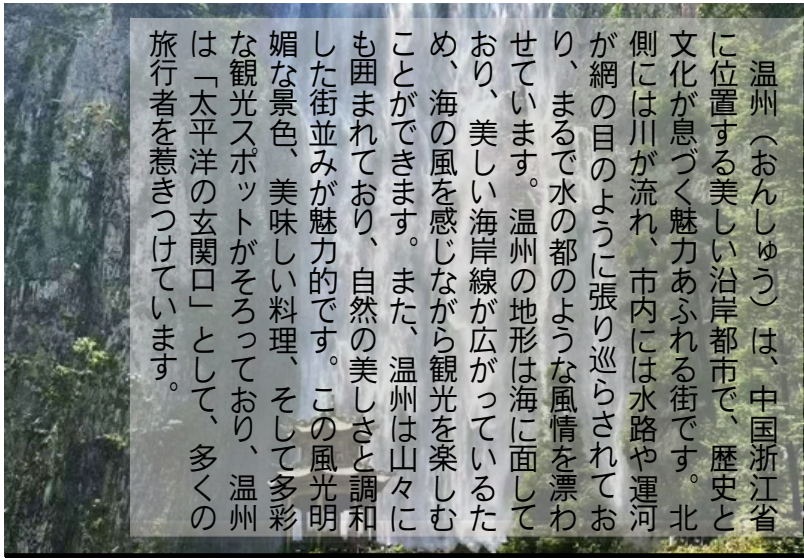
E-mail : tochiginichu.jimukyoku@gmail.com



こちらは栃木日中友好協会新設サイトのQRコードです。「知己」に載せきれない詳細な情報はこちらからご覧ください。お問合せや掲載依頼も随時受け付けております！

浙江の知己より

浙江に住む人、学ぶ人、働く人。
我らが知己たちは中国で様々な活躍しています。
彼らの語る中国を聞いて、現地に想いを馳せましょう。



温州（おんしゅう）は、中国浙江省に位置する美しい沿岸都市で、歴史と文化が息づく魅力あふれる街です。北側には川が流れ、市内には水路や運河が網の目のように張り巡らされており、まるで水の都のような風情を漂わせています。温州の地形は海に面しており、美しい海岸線が広がっているため、海の風を感じながら観光を楽しむことができます。また、温州は山々にも囲まれており、自然の美しさと調和した街並みが魅力的です。この風光明媚な景色、美味しい料理、そして多彩な観光スポットがそろっており、温州は「太平洋の玄関口」として、多くの旅行者を惹きつけています。

温州、どんなトコロ？

（文：葉礼宣）



「温州みかん」という言葉を耳にしたことがある方も多いのではないのでしょうか。温州は、みかんの名産地としても知られています。温州みかんは、甘みと酸味のバランスが絶妙で、サイズは小ぶりながらも濃厚な味わいが特長です。一粒一粒に果汁がたっぷり詰まっており、口に入れるとジューシーな味わいとしっかりとした食感が広がります。このみかんは、そのおいしさから地元の人々に愛されており、全国的にも非常に人気があります。



温州（おんしゅう）は、中国浙江省に位置する美しい沿岸都市で、歴史と文化が息づく魅力あふれる街です。北側には川が流れ、市内には水路や運河が網の目のように張り巡らされており、まるで水の都のような風情を漂わせています。温州の地形は海に面しており、美しい海岸線が広がっているため、海の風を感じながら観光を楽しむことができます。また、温州は山々にも囲まれており、自然の美しさと調和した街並みが魅力的です。この風光明媚な景色、美味しい料理、そして多彩な観光スポットがそろっており、温州は「太平洋の玄関口」として、多くの旅行者を惹きつけています。

観光やショッピングを楽しむたいなら、「五馬街（ごばがい）」は見逃せません。ここは温州でもっとも有名な商業エリアであり、老舗の店舗や個性豊かなお店が通り沿いにずらりと並んでいます。五馬街は、温州の文化と歴史を感じながらショッピングを楽しむことができます。場所であり、伝統的な手工芸品や地元の特産品を扱うお店も多くあります。一九九九年には「都市正規品模範街」に認定され、中国国内で問題となっていないコピー商品の心配をせずに、安心して買い物を楽しめる貴重な場所となっています。温州を訪れる際には、ぜひ五馬街にも足を運んでみてください。

